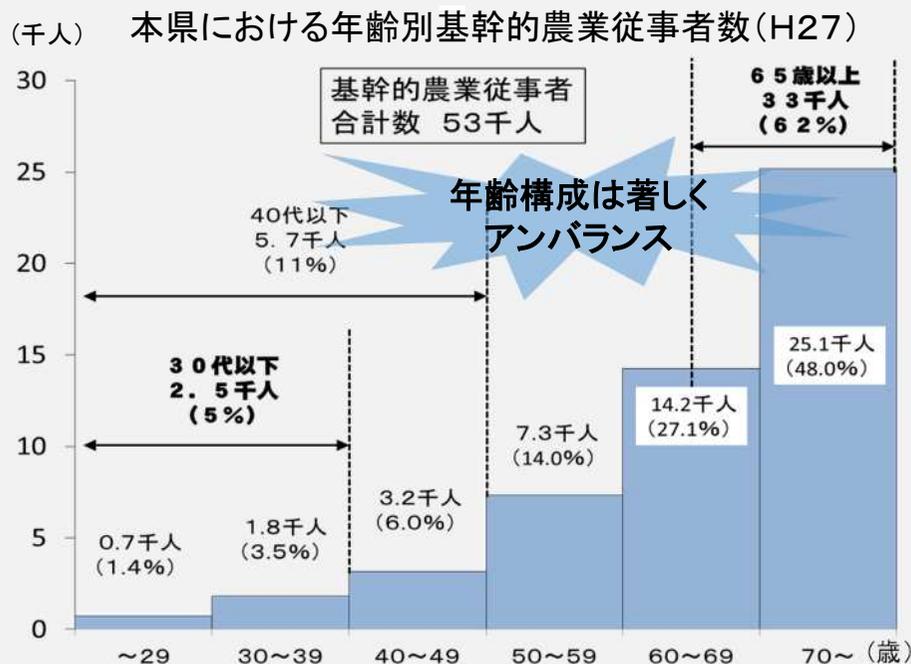
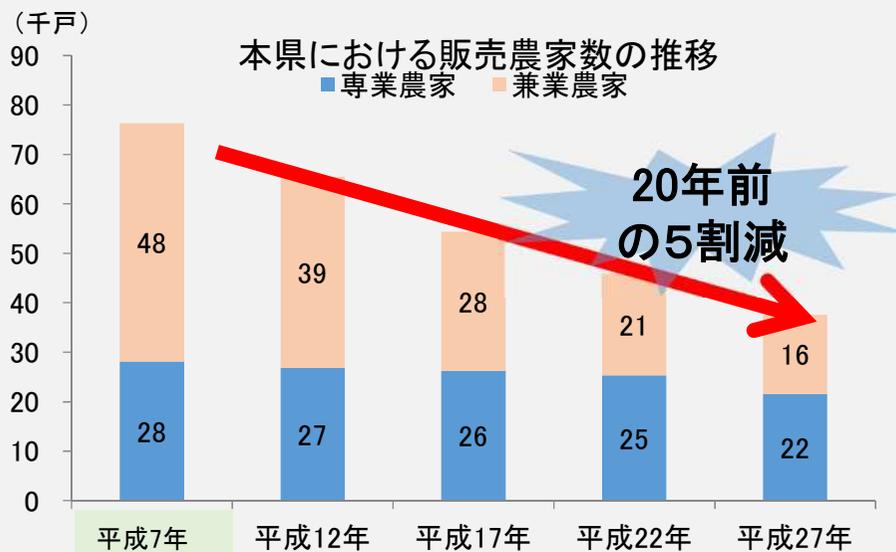


# 「鹿児島県スマート農業推進方針」(概要版)

## 策定の背景



農業従事者が減少する中、担い手の規模拡大が進展、労働力不足が顕在化

- 効率的な農地・生産管理のシステム化が必要
- 超省力化に向けた機械化が必要

国際化が進展する中、「攻めの農業」「稼げる農業」を展開

- 従来の水準を超えた生産性の飛躍的な向上が必要

中山間地域での持続的な農業の展開

- 中山間地域に適した省力・効率化を進め、地域農業を維持・発展させるための仕組みづくりが必要

農業者の高齢化と若者の就農・就業促進への対応

- 熟練技のデータ化、若者等への技術継承が必要

これらの課題を解決するため、ロボット技術、ICTなどの先端技術を活用して超省力・高品質生産を実現する新たな農業である「スマート農業」を推進

## 本県が目指すスマート農業の将来像(5つの柱)

## 実現に向けた取組方向

### 1 広大な畑地・水田を活用した大規模農業の実現

自動走行トラクタ、茶のロボット摘採機、ドローン等作業能力の限界を打破する機械や、多数のほ場の管理を一元化する生産工程管理システム等の導入  
→ 超省力化による規模拡大と所得向上

- ・経営規模や品目に応じた効果的な活用技術の開発
- ・導入コストや費用対効果の検討
- ・生産向上に向けたデータ活用 等



### 2 超省力・高生産畜産経営の実現

分娩監視・発情発見装置、哺乳ロボット・搾乳ロボットなど飼養管理の省力化が図られる機器の導入  
→ 省力化とデータ活用による生産性向上で畜産経営の規模拡大と所得向上

- ・ICT等を活用した飼養・繁殖技術の開発と普及
- ・蓄積データを活用した経営改善 等



### 3 作物の能力を最大限に発揮する施設園芸の実現

ICTを活用したデータの収集・分析システムや、環境を自動で制御する設備の導入  
→ 多収・高品質化による所得向上、産地力の強化

- ・ハウス内環境データの分析・活用
- ・自動制御による高生産化
- ・クラウドを活用したデータの共有 等



### 4 中山間地域等の条件不利地における持続的農業の実現

アシスト付田植機やドローン等誰もが取り組みやすい農業を体系化  
→ 地域ぐるみで取り組む中山間農業が確立

- ・中山間地域スマート農業体系化
- ・地域ぐるみの営農体制づくり
- ・活用に向けたマニュアルの作成 等



### 5 ベテラン農家の熟練技の「見える化」による技術継承の実現

熟練農業者の技術のノウハウをデータ化・活用  
→ 熟練技の継承で、新規就農者の経営確立

- ・熟練技術のデータ化と活用
- ・ICTによる情報の共有化
- ・経験に頼らないAI診断技術開発 等



### 1 農業者の理解促進

- ・農業者等にスマート農業の先端技術等に関する情報提供等に関する活動の実施
- ・次代を担う農業高校や農業大学の若者に対して最先端の情報を提供し, スマート農業教育の充実



先端技術の講演



先端機器の実演

- ・農業者を対象とした推進大会, 研修会等の開催
- ・農業高校, 農業大学校における実演や講義等の実施
- ・ホームページ, メディア等を通じた情報発信 等

### 2 推進に向けた体制づくり

- ・県及び地域における推進体制を整備し, 最新のスマート農業に関する情報収集・提供を推進
- ・農業者が中心となった研究会等の活動を支援し, スマート農業の取組を促進



研究会活動



指導者の資質向上

- ・スマート農業推進の進捗検討
- ・普及組織に相談窓口を設置
- ・研究会活動の支援
- ・国や民間企業等と連携した先端技術の情報収集・提供
- ・スマート農業の技術, 機器の活用に関する指導者の資質向上 等

### 3 実装に向けた取組の展開

- ・新たな技術開発や機器開発に向けて, 国や民間企業とも連携した技術開発を促進
- ・農業者, 関係機関と連携した現地での実証活動等を積極的に展開し現地への実装化を促進する取組を展開



モデル事例の波及



農業者と企業のマッチング

- ・農業者等のニーズを研究に反映
- ・品目・経営規模に応じた革新技术の開発
- ・農業者と企業のマッチング支援
- ・現地における技術実証と費用対効果の検証
- ・マニュアル等の作成
- ・機器導入に関する支援の実施 等

# 鹿児島県におけるスマート農業の展開

## 将来像

- 1 広大な畑地・水田を活用した大規模農業の実現
- 2 超省力・高生産畜産経営の実現
- 3 作物の能力を最大限に発揮する施設園芸の実現
- 4 中山間地域等の条件不利地における持続的農業の実現
- 5 ベテラン農家の熟練技の「見える化」による技術継承の実現

## 推進方策

- 1 農業者の理解促進
  - ・先端技術の情報提供
  - ・スマート農業教育の充実等
- 2 推進に向けた体制づくり
  - ・推進体制の整備
  - ・先端技術の情報収集
  - ・指導者の人材育成等
- 3 実装に向けた取組の展開
  - ・革新技術の開発
  - ・実証活動等の支援
  - ・導入に関する支援等

稼げる農業  
の実現

所得向上・後継者確保  
の好循環